

令和7年度

島根県立出雲農林高等学校

# 生徒募集要項

特 色 選 抜  
(総合選抜・スポーツ特別選抜)

一 般 選 抜

第 2 次 募 集



〒693-0046

島根県出雲市下横町950番地

電 話 (0853) 28-0321

FAX (0853) 28-0355

植物科学科 環境科学科 食品科学科 動物科学科

## 教 育 目 標

- ・ 自他の敬愛  
本校生徒にふさわしい自他を敬愛する態度を養う。
- ・ 心身の陶冶  
自立した生活人にふさわしい健全な心身を養う。
- ・ 知性の涵養  
社会の形成者にふさわしい知性を身に付ける。
- ・ 技能の錬磨  
スペシャリストにふさわしい技術・技能を身に付ける。
- ・ 勤労の尊重  
職業人にふさわしい勤労する姿勢を身に付ける。
- ・ 学園の平和  
平和な学園を創造し、日本国民にふさわしい公共の精神を養う。

# I 出雲農林高等学校の求める生徒像

出雲農林高等学校は、次のような生徒を募集します。

1. 植物分野（草花・植物バイオテクノロジー・作物・野菜・果樹など）、土木・造園分野（測量・土木施工・造園管理など）、食品分野（農産加工・栄養分析・食品衛生・微生物利用など）、動物分野（乳牛・和牛・畜産加工・愛玩動物・動物バイオテクノロジーなど）について本校の学習内容に興味・関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒。
2. 実験・実習、プロジェクト学習での計画・実践・まとめ・発表などを通して体験学習や地域の課題解決学習に意欲的に取り組む生徒。
3. 将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で専門的に深く学んだり、地域社会で農業をはじめとした産業の発展に貢献しようとする生徒。

# II 募集の学科及び定員

学科	植物科学科	環境科学科	食品科学科	動物科学科
入学定員	40名	40名	40名	40名
通学区域	全 県			

# III 履修教科・科目

単位		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
植物科学科	1年	現代の国語	言語文化	公共	数学 I			科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーション I	家庭基礎	植物バイオテクノロジー	草花	農業と環境	総合実習	サイエンスアプローチ	ホームルーム活動	総合実習(時間割外)	総合実習(時間割外)	自立活動													
	2年	園芸装飾コース 食料生産コース	国語表現	歴史総合	数学 A	生物基礎	体育	保健	芸術 I	英語コミュニケーション II	農業と情報	フラワーデザイン 野菜	植物バイオテクノロジー 果樹	草花 農業機械	課題研究	総合実習																		
	3年	園芸装飾コース 食料生産コース	国語表現	地理総合	数学探究	化学基礎	体育	論理・表現 I	農業と情報	農業経営	フラワーデザイン 野菜	植物バイオテクノロジー 果樹	草花 作物	課題研究	総合実習																			

単位		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
環境科学科	1年	現代の国語	言語文化	公共	数学 I			科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーション I	家庭基礎	農業と情報	測量	農業と環境	総合実習	サイエンスアプローチ	ホームルーム活動	総合実習(時間割外)	総合実習(時間割外)	自立活動													
	2年	土木・設計コース 造園・森林コース	国語表現	歴史総合	数学 A	物理基礎	体育	保健	芸術 I	英語コミュニケーション II	測量	農業土木設計 造園計画	農業土木施工 造園植栽	課題研究	総合実習																			
	3年	土木・設計コース 造園・森林コース	国語表現	地理総合	数学 II	生物基礎	体育	論理・表現 I	農業と情報 製図	水循環 森林科学	農業土木施工 造園施工管理	農業土木設計 造園計画	課題研究	総合実習																				

単位		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
食品科学科	1年	現代の国語	言語文化	公共	数学 I			科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーション I	家庭基礎	食品製造	農業と情報	農業と環境	総合実習	サイエンスアプローチ	ホームルーム活動	総合実習(時間割外)	総合実習(時間割外)	自立活動													
	2年	食品加工コース 食品栄養コース	国語表現	歴史総合	数学 A	化学基礎	体育	保健	芸術 I	英語コミュニケーション II	食品製造	食品化学 食品微生物	食品化学 食品微生物	地域資源活用 栄養	課題研究	総合実習																		
	3年	食品加工コース 食品栄養コース	国語表現	地理総合	数学探究	生物基礎	体育	論理・表現 I	食品製造 食品化学	農業と情報	食品化学 フードデザイン	製菓製パン 食品化学	課題研究	総合実習																				

単位		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
動物科学科	1年	現代の国語	言語文化	公共	数学 I			科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーション I	家庭基礎	農業と情報	アニマルケア	農業と環境	総合実習	サイエンスアプローチ	ホームルーム活動	総合実習(時間割外)	総合実習(時間割外)	自立活動														
	2年	産業動物コース 社会動物コース	国語表現	歴史総合	数学 A	生物基礎	体育	保健	芸術 I	英語コミュニケーション II	畜産	飼育と環境	食品製造 アニマルケア	課題研究	総合実習																				
	3年	産業動物コース 社会動物コース	国語表現	地理総合	数学探究	化学基礎	体育	論理・表現 I	農業と情報	農業経営	畜産 アニマルケア	農業機械 動物生理形態	食品製造 動物セラピー	課題研究	総合実習																				

※「総合的な探究の時間」は「課題研究」で代替実施、「情報 I」は「農業と情報」で代替実施

※「自立活動」は学校教育法施行規則第140条に基づき設定する障がいに対応した特別の指導

## Ⅳ 応募資格及び出願について

### 1. 応募資格

- ・中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者。
- ・令和7年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者。
- ・学校教育法施行規則第95条の規定に該当する者。

### 2. 出願について

- ・本校入学志願者は、保護者の居住地が本県内にあること。
- ・県外に居住する者で、正当と認められる特別な理由のある者又は、県内に居住している確かな身元引受人（原則として、志願者の親族等である祖父母、おじ、おば）のある者は、手続きによって許可を受けることで、学区内志願者としての取り扱いを受ける。  
なお、身元引受人による出願者の合格者数は、原則として4名以内とする。
- ・一般選抜及び第2次募集においては、第4志望学科まで出願することができる。

## Ⅴ 総合選抜募集要項

### 1. 募集人員

各学科、入学定員の40%程度とする。

### 2. 出願について

#### (1) 出願資格

令和7年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者のうち、次のア、イのいずれかの区分を満たすとともに、下の①～④の各事項に該当する者とする。

ア（学業）将来、継続して学科の専門の教育を受け、より豊かで高度な知識・技術を習得し、地域の産業発展に貢献しようとする者又は、地域の農業及び農業関連産業に就職する意思が確実であり、地域のリーダーとして貢献しようとする者。学習評定平均が概ね3.0以上。

学習評定平均は、中学校等における第2学年（義務教育学校においては第8学年）と第3学年（義務教育学校においては第9学年。3学期制の中学校等においては2学期まで、2学期制の中学校等においては前期まで）の評定値から算出するものとする。

イ（部活動等）部活動等（クラブチーム等を含む）において優れた技能を有し、入学後は本校が指定する部活動において活動する意志を有する者。

- ① 当該学科を志望する動機や理由が明確であり、興味・関心及び適性を有すること。
- ② 合格した場合、入学の意思が確実であること。
- ③ 本校で学習を継続していくために必要な学力と学習姿勢を有し、人物が優秀であること。
- ④ 3年間の出席状況が良好であること。

（指定する部活動）

男女 ウェイトリフティング、男女 カヌー、男女 バドミントン、男女 陸上競技  
男子 野球、女子 バレーボール、男女 出農太鼓

(2) 出願期間

令和7年1月8日(水)から1月10日(金)17時までとする。

持込の場合;3日間とも9時から17時まで

郵送の場合;1月14日(火)以降に届いたものについては、1月9日(木)までの消印があるものに限り受け付ける。

(3) 出願手続

ア. 志願者は(ア)～(エ)に示すものを、卒業見込み中学校等の校長を経由して、(2)の出願期間中に出雲農林高等学校長に提出する。

(ア) 入学願書(本校所定)及び受検料2,200円(島根県収入証紙を所定欄に貼付する。ただし消印をしてはならない。)

入学願書は、黒又は青のペン書き(消せる筆記具は不可)又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。入学願書の提出は1人1校1学科に限るので、第1志望以外の学科の欄は空欄とせず、斜線を記すこと。データ入力する際、氏名に常用漢字以外の漢字がある場合は、常用漢字で代替して記入する。ただし、自署欄には、手書きで正式な漢字で氏名を記入すること。

(イ) 写真1枚

たて4cm×よこ3cm(6か月以内に撮影したもの)を願書右部の「受検票」部分に貼付すること。なお、写真は無帽・無背景・正面とし、志願者を鮮明に識別できるものとする。原則として制服とする。白黒・カラー写真の別は問わない。

(ウ) 志望理由書(様式第2号)

志望理由書は、黒又は青のペン書き(消せる筆記具は不可)又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名は自署とする。

(エ) 島根県公立高等学校入学志願承認願(様式第10号)及び添付書類

(保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合のみ。)

イ. 中学校等の校長は、入学願書等に次の書類を添付し、(2)の出願期間中に出雲農林高等学校長に提出する。

(ア) 個人調査報告書(様式第4号)

(イ) 学習成績・特別活動の記録等概要表(様式第5号)

(ウ) 公立高等学校入学者選拔出願者名簿(様式第17号)(総合選抜用)

(エ) 上記(ア)及び(ウ)の電子データ(暗号化され、CD-Rに保存したもの)

県外中学校等から出願する際は、(エ)の電子データの提出は不要である。

3. 保護者が県外に居住する場合又は県外の中学校等からの出願

島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱(県教育委員会発行)2ページを参照。

4. 自己申告書の提出

ア. 志願者は、いずれかの学年で欠席日数が30日以上ある場合に、自己申告書(様式第16号)を提出することができる。自己申告書の志願者記入欄及び保護者記入欄は、黒又は青のペン書き(消せる筆記具は不可)又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。

イ. 自己申告書の提出を希望する場合は、自己申告書を他の提出書類とともに、出身中学校等の校長を経由して、所定の出願期間内に志願先の高等学校長へ提出しなければならない。

なお、出身中学校等の校長に提出する際は、厳封してもよい。その際、封筒の表に志願先高等学校及び学科名、出身中学校等の学校名、志願者氏名を記入すること。

## 5. 選抜方法

提出された書類及び学力検査（県教育委員会が作成）、面接の結果を総合的に判断して選抜を行う。

## 6. 検査の日時及び場所

- (1) 日時 令和7年1月22日(水) 受付 8:30～8:50  
学力検査 9:20～10:20

教科	配点
国語、数学、英語（各教科の時間配分は定めない）	各教科20点満点

面接 10:40～

- (2) 場所 島根県立出雲農林高等学校

## 7. 面接の評価の観点

- ①本校の学習内容・方法を理解し、興味・関心、意欲、適性を持っているか。
- ②本校での学習活動や課外活動等に積極的かつ継続的に取り組む姿勢を持っているか。
- ③自分の将来に目標を持ち、その目標実現のために本校での学習を十分に生かそうとしているか。
- ④受検生としてふさわしい姿勢・態度で臨んでいるか。

## 8. 合格内定通知

令和7年1月30日(木)10時以降に、本校校長から中学校等の校長を通じて、本人に合格内定通知書により通知する。ただし、合格発表は、令和7年3月14日(金)10時とする。

## 9. その他

- (1) いったん受理した入学願書、添付書類、受検料は返還しない。
- (2) 総合選抜とスポーツ特別選抜を同時に出願することはできない。
- (3) 総合選抜による合格内定者は、公立高等学校に改めて出願することはできない。
- (4) 合格に係る通知・文書等を出身中学校等の教員に直接交付する場合は、委任状（様式第20号）の提出を求める。
- (5) 合格内定とならなかった場合は、改めて本校又は他の公立高等学校に出願することができる。その場合、本校から交付された学力検査料納付済証明書を一般選抜又は第2次募集の入学願書裏面の所定欄にはり、入学検定料800円のみを納付する。

# VI スポーツ特別選抜募集要項

## 1. 指定競技

男女 ウェイトリフティング、男女 カヌー

## 2. 募集人員

12名以内

## 3. 出願について

### (1) 出願資格

令和7年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者のうち、次の①～③の各事項に該当する者とする。

- ① 当該学科を志望する動機や理由が明確であり、興味・関心及び適性を有すること。

- ② スポーツの各種大会で実績を有する又は部活動等で優れた資質や能力を有すること。
- ③ 合格した場合、入学の意思が確実であること。
- ④ 入学後、入部して継続的に活動する意思が強固であること。

(2) 出願期間

令和7年1月8日(水)から1月10日(金)17時までとする。

持込の場合;3日間とも9時から17時まで

郵送の場合;1月14日(火)以降に届いたものについては、**1月9日(木)までの消印**があるものに限り受け付ける。

(3) 出願手続

ア. 志願者は(ア)～(オ)に示すものを、卒業見込み中学校等の校長を経由して、(2)の出願期間中に出雲農林高等学校長に提出する。

(ア) 入学願書(本校所定)及び受検料2,200円(島根県収入証紙を所定欄に貼付する。ただし消印をしてはならない。)

入学願書は、黒又は青のペン書き(消せる筆記具は不可)又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。入学願書の提出は1人1校1学科に限るので、第1志望以外の学科の欄は空欄とせず、斜線を記すこと。データ入力する際、氏名に常用漢字以外の漢字がある場合は、常用漢字で代替して記入する。ただし、自署欄には、手書きで正式な漢字で氏名を記入すること。

(イ) 写真1枚

たて4cm×よこ3cm(6か月以内に撮影したもの)を願書右部の「受検票」部分に貼付すること。なお、写真は無帽・無背景・正面とし、志願者を鮮明に識別できるものとする。原則として制服とする。白黒・カラー写真の別は問わない。

(ウ) 志望理由書(様式第2号)

志望理由書は、黒又は青のペン書き(消せる筆記具は不可)又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名は自署とする。

(エ) スポーツ活動実績証明書(様式第3号)及び添付資料

(オ) 島根県公立高等学校入学志願承認願(様式第10号)及び添付書類

(保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合のみ。)

イ. 中学校等の校長は、入学願書等に次の書類を添付し、(2)の出願期間中に出雲農林高等学校長に提出する。

(ア) 個人調査報告書(様式第4号)

(イ) 公立高等学校入学者選抜出願者名簿(様式第17号)(スポーツ特別選抜用)

(ウ) 上記(ア)及び(イ)の電子データ(暗号化され、CD-Rに保存したもの)

県外中学校等から出願する際は、(ウ)の電子データの提出は不要である。

4. 保護者が県外に居住する場合又は県外の中学校等からの出願

島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱(県教育委員会発行)2ページを参照。

5. 自己申告書の提出

ア. 志願者は、いずれかの学年で欠席日数が30日以上ある場合に、自己申告書(様式第16号)を提出することができる。

自己申告書の志願者記入欄及び保護者記入欄は、黒又は青のペン書き(消せる筆記具は不可)又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。

イ. 自己申告書の提出を希望する場合は、自己申告書を他の提出書類とともに、出身中学校等の校長を経由して、所定の出願期間内に志願先の高等学校長へ提出しなければならない。

なお、出身中学校等の校長に提出する際は、厳封してもよい。その際、封筒の表に志願先高等学校及び学科名、出身中学校等の学校名、志願者氏名を記入すること。

## 6. 選抜方法

提出された書類及び学力検査（県教育委員会が作成）、面接の結果を総合的に判断して選抜を行う。

## 7. 検査の日時及び場所

- (1) 日時 令和7年1月22日（水） 受付 8：30～ 8：50  
学力検査 9：20～10：20

教科	配点
国語、数学、英語（各教科の時間配分は定めない）	各教科20点満点

面接 10：40～

- (2) 場所 島根県立出雲農林高等学校

## 8. 面接の評価の観点

- ①本校の学習内容・方法を理解し、興味・関心、意欲、適性を持っているか。
- ②本校での学習活動や課外活動等に積極的かつ継続的に取り組む姿勢を持っているか。
- ③自分の将来に目標を持ち、その目標実現のために本校での学習を十分に生かそうとしているか。
- ④受検生としてふさわしい姿勢・態度で臨んでいるか。

## 9. 合格内定通知

令和7年1月30日（木）10時以降に、本校校長から中学校等の校長を通じて、本人に合格内定通知書により通知する。ただし、合格発表は、令和7年3月14日（金）10時とする。

## 10. その他

- (1) いったん受理した入学願書、添付書類、受検料は返還しない。
- (2) スポーツ特別選抜と総合選抜を同時に出願することはできない。
- (3) スポーツ特別選抜による合格内定者は、公立高等学校に改めて出願することはできない。
- (4) 合格に係る通知・文書等を出身中学校等の教員に直接交付する場合は、委任状（様式第20号）の提出を求める。
- (5) 合格内定とならなかった場合は、改めて本校又は他の公立高等学校に出願することができる。その場合、本校から交付された学力検査料納付済証明書を一般選抜又は第2次募集の入学願書裏面の所定欄にはり、入学検定料800円のみを納付する。

# VII 一般選抜募集要項

## 1. 募集定員

各学科の入学定員から総合選抜及びスポーツ特別選抜の合格内定者を除いた数を一般選抜の募集定員とする。

## 2. 出願について

### (1) 出願資格

IVの1に定める応募資格をもつ者

### (2) 出願期間

令和7年2月3日（月）から2月6日（木）12時までとする。

持込の場合；2月3日（月）、2月4日（火）、2月5日（水）は9時から17時まで、  
2月6日（木）は9時から12時までとする。

郵送の場合；2月6日（木）12時以降に届いたものについては、2月5日（水）までの消印があるものに限り受け付ける。

### （3）出願手続

ア．志願者は（ア）～（ウ）に示すものを、出身中学校等の校長を経由して、（2）の出願期間中に<sup>出雲農林高等学校長に</sup>提出する。

（ア）入学願書（本校所定）及び受検料2,200円（島根県収入証紙を所定欄に貼付する。ただし消印をしてはならない）  
入学願書は、黒又は青のペン書き（消せる筆記具は不可）又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。第4志望学科まで出願することができるが、第2・第3・第4志望学科を出願しない場合は空欄とせず、それぞれ斜線を記すこと。データ入力する際、氏名に常用漢字以外の漢字がある場合は、常用漢字で代替して記入する。ただし、自署欄には、手書きで正式な漢字で氏名を記入すること。  
特色選抜で合格内定とならなかった場合は、改めて公立高等学校に出願することができる。その場合、特色選抜の受検校から交付された学力検査料納付済証明書を一般選抜の入学願書裏面の所定欄にはり、入学検定料800円のみを納付する。

（イ）写真1枚

たて4cm×よこ3cm（6か月以内に撮影したもの）を願書右部の「受検票」部分に貼付すること。なお、写真は無帽・無背景・正面とし、志願者を鮮明に識別できるものとする。原則として制服とする。白黒・カラー写真の別は問わない。

（ウ）島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第10号）及び添付書類

（保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合のみ。）

イ．中学校等の校長は、入学願書等に次の書類を添付し、（2）の出願期間中に<sup>出雲農林高等学校長に</sup>提出する。

（ア）個人調査報告書（様式第4号）

（イ）学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第5号）

（ウ）公立高等学校入学者選拔出願者名簿（様式第17号）（一般選抜用）

（エ）上記（ア）及び（ウ）の電子データ（暗号化され、CD-Rに保存したもの）

県外中学校等から出願する際は、（エ）の電子データの提出は不要である。

（4）保護者が県外に居住する場合又は県外の中学校等からの出願

島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱（県教育委員会発行）2ページを参照。

（5）自己申告書の提出

ア．志願者は、いずれかの学年で欠席日数が30日以上ある場合や、すでに中学校等を卒業している場合に自己申告書（様式第16号）を提出することができる。

自己申告書の志願者記入欄及び保護者記入欄は、黒又は青のペン書き（消せる筆記具は不可）又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。

イ．自己申告書の提出を希望する場合は、自己申告書を他の提出書類とともに、出身中学校等の校長を経由して、所定の出願期間内に志願先の高等学校長へ提出しなければならない。

なお、出身中学校等の校長に提出する際は、厳封してもよい。その際、封筒の表に志願先高等学校及び学科名、出身中学校等の学校名、志願者氏名を記入すること。

### 3．出願状況の発表

出願の状況を、令和7年2月7日（金）10時に、県教育委員会のホームページで発表する。また、以下の4により変更となった後の出願者の状況を、2月19日（水）14時に、県教育委員会のホームページで発表する。



#### 4. 志願変更

出願をした者が希望する場合には、1回に限り、同一学校または他の学校の課程、学科(部)に志願変更することができ  
る。ただし、第1志望が変わらない変更は認めない。

##### (1) 志願変更受付期間

ア. 出願先高等学校への提出期間は令和7年2月10日(月)から2月13日(木)17時までとする。持込による提出の  
みとする。3日間とも9時から17時まで。

イ. 志願変更先高等学校への提出期間は令和7年2月14日(金)から2月17日(月)17時までとする。郵送による場  
合は、**簡易書留速達**に限る。また、持込の場合、土・日曜日は受け付けない。

持込の場合；2月14日(金)、2月17日(月)の9時から17時まで。

郵送の場合；2月17日(月)17時以降に届いたものについては、**2月14日(金)までの消印**があるものに限り受  
付けける。なお、郵送の場合は、出身中学校等の校長から志願変更先高等学校長へ電話にて一報を入れる  
こと。

##### (2) 志願変更手続

ア. 志願変更を希望する者は、出身中学校等の校長を経由して、次の書類を、所定の期間中に出願先の高等学校長に提出す  
ること。

(ア) 入学志願変更届(様式第12号)

(イ) 志願変更先高等学校の入学願書(志願変更先高等学校所定)

イ. 入学志願変更証明書を交付された者は、出身中学校等の校長を経由して、次の書類を、所定の期間中に志願変更先の高  
等学校長に提出すること。

(ア) 出願先高等学校長から交付された入学志願変更証明書(様式第12号-2)

(イ) 志願変更先高等学校の入学願書(ア(イ)により提出し、出願先高等学校で収入済みの収納印を受けたもの)

ウ. 出身中学校等の校長は、入学願書等に次の書類等を添付し、所定の期間中に志願変更先の高等学校長に提出すること。

(ア) 個人調査報告書(様式第4号)

(イ) 公立高等学校入学者選拔出願者名簿(様式第17号)(志願変更用)(志望変更により新たに出願する者のみを記載  
し、提出すること。)

(ウ) 学習成績・特別活動の記録等概要表(様式第5号)(当該中学校等から新規に出願をする場合のみ)

(エ) 上記(ア)及び(イ)の電子データ(暗号化され、CD-Rに保存したもの)

県外中学校等から出願する際は、(エ)の電子データの提出は不要である。

エ. その他、県の実施要綱に従う。

#### 5. 選抜方法

個人調査報告書と学力検査及び面接の結果を総合的に判断して選抜を行う。

#### 6. 学力検査及び面接について

##### (1) 学力検査日程 令和7年3月5日(水)

受付	諸注意・入場	国語	数学
8:30~8:50	8:50~9:15	9:20~10:10	10:30~11:20
社会	昼食	英語	理科
11:40~12:30		13:20~14:10	14:30~15:20

##### (2) 実施教科とその配点

	国語	数学	社会	英語	理科
全学科	50	50	50	50	50

### (3) 面接について

#### ア. 日程 令和7年3月6日(木)

遠隔地等の受検生についての面接は、3月5日(水)の学力検査後に実施する。

受付時間等面接に関する詳細事項は中学校等の校長を通じて受検生に連絡する。

#### イ. 評価の観点

- ①本校の学習内容・方法を理解し、興味・関心、意欲、適性を持っているか。
- ②本校での学習活動や課外活動等に積極的かつ継続的に取り組む姿勢を持っているか。
- ③自分の将来に目標を持ち、その目標実現のために本校での学習を十分に生かそうとしているか。
- ④受検生としてふさわしい姿勢・態度で臨んでいるか。

#### ウ. 面接の評価

10点満点で評点化する。

#### エ. その他

(ア) 面接はすべての学科で実施する。

(イ) 面接の時間等についての詳細事項は別途受検生に連絡する。

## 7. 追検査

### (1) 受検資格

一般入学者選抜検査(以下「本検査」という。面接等を含む。)当日の特別措置によっても対応できず、やむを得ず欠席した者のうち、次のア又はイに該当し、追検査の受検を希望する者。ただし、学力検査、面接及び実技の一部でも受検した者は除く。

ア. 学校保健安全法施行規則第18条において、学校において予防すべき感染症に指定されている疾病の罹患患者。

イ. 検査当日の災害、不慮の事故等やむを得ない理由により本検査を受検できなくなった者。

上記ア、イは、具体的には次の①～④等に相当する。

- ①新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症に罹患した者
- ②本検査当日に、発熱・咳等の症状があり、追検査を希望する者
- ③本検査当日に、災害、不慮の事故等により、追検査を希望する者
- ④本検査当日に、月経随伴症状等の体調不良等により、追検査を希望する者

### (2) 出願手続

出身中学校等の校長は、次の手続を行う。

ア. 追検査の出願資格に該当し又は該当する可能性があり、追検査の受検を希望する者がいる場合、ただちに出願先高等学校校長及び県教育委員会へ電話で連絡する。ただし、検査場特措を願い出た者については、学力検査場となった高等学校校長にも連絡すること。

イ. 出身中学校等の校長は、以下のものを、3月6日(木)10時までに出願先高等学校校長に提出する。

ただし、検査場特措を願い出た場合は、学力検査場となった高等学校校長にも提出すること。

- ・追検査受検願(様式第27号) 1部
- ・証明書類(本検査当日の医師の診断書等) 1部
- ・追検査受検者名簿(様式第28号) 3部

なお、(1)の③、④等に該当し医師の診断書の提出が難しい場合は、代わりに、出身中学校等の校長が証明する「申告書」(様式27号-2)を提出すること。

### (3) 実施期日及び検査内容

令和7年3月11日(火)の1日のみとし、学力検査の実施教科、実施順序及び検査時間は本検査と同じとする。面接は、学力検査終了後引き続いて行う。

(4) 学力検査場

追検査の学力検査場は、島根県教育委員会が定める。

(5) 選抜方法

本検査の受検者と合わせ、選抜要領に従って選抜する。

8. 合格発表前辞退

保護者の転勤等による転居等のやむを得ない理由で合格発表前に辞退する場合は、出身中学校等の校長は、原則として3月12日(水)12時までに、受検先高等学校長に辞退届(様式第15号)を提出すること。その際、出身中学校等の持込みによる提出を原則とするが、何らかの理由で郵送により提出する場合は、出身中学校等の校長から受検先高等学校長へ電話にて一報を入れること。

なお、合格発表前辞退者の第2次募集への出願は認めない。

9. 合格発表

- ア. 令和7年3月14日(金)10時とする。また、当日県教育委員会管理サイトにおいても発表する。
- イ. 合格者には「合格通知」を中学校等の校長宛に送付する。
- ウ. 合否に関する電話での問い合わせには一切応じない。

## VIII 第2次募集要項

1. 募集学科及び募集人員

令和7年3月14日(金)の合格発表の時点で、欠員が生じた学科において、欠員数を募集人員とする。

令和7年3月14日(金)10時に県教育委員会のホームページで公表する。

2. 出願について

- (1) 出願資格Ⅳの1に定める応募資格をもち、令和7年度公立高等学校入学者選抜の一般選抜学力検査を受検している者のうち、以下の(ア)、(イ)、(ウ)のいずれかに該当する者を除く。

(ア) 令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜に合格した者

(イ) 令和7年度入学者選抜において、高等専門学校、県外の高等学校又は県内の私立高等学校等に合格し、入学手続きをした者

(ウ) 令和7年度公立高等学校入学者選抜の一般選抜において本校に出願した者

(2) 出願期間

令和7年3月17日(月)から3月18日(火)12時までとする。

持込みを原則とするが、隠岐郡から出願する場合等、何らかの理由で郵送により提出する場合は、出身中学校等の校長から出雲農林高等学校長へ電話にて一報を入れること。ただし、郵送による場合は、簡易書留速達に限る。

(3) 出願手続

ア. 志願者は、(ア)～(エ)に示すものを、出身中学校等の校長を経由して、(2)の出願期間中に**出雲農林高等学校長**に提出する。

(ア) 入学願書(本校所定)写真を貼付のこと。

入学願書は、黒又は青のペン書き(消せる筆記具は不可)又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。第2・第3・第4志望学科を出願しない場合は空欄とせず、それぞれ斜線を記すこと。一般選抜を受検した場合の「一般選抜受検校」の欄もこれと同様の方法で記載すること。また、受検していない場合は、空欄とせず、それぞれ斜線を記すこと。

(イ) 一般選抜の際に発行された学力検査料納付済証明書（入学願書裏面の所定欄にはりつける）

(ウ) 入学検定料 800円

島根県収入証紙を入学願書の所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。

(エ) 島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第10号）及び添付書類

（保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合のみ。）

イ. 出身中学校等の校長は、入学願書等に次の書類等を添付し、所定の期間中に志願先の高等学校長に提出すること。

(ア) 個人調査報告書（様式第4号）

(イ) 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第5号）

(ウ) 公立高等学校入学者選拔出願者名簿（様式第17号）（第2次募集用）

(エ) 上記（ア）及び（ウ）の電子データ（暗号化され、CD-Rに保存したもの）

県外中学校等から出願する際は、（エ）の電子データの提出は不要である。

(4) 保護者が県外に居住する場合又は県外の中学校等からの出願

島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱（県教育委員会発行）2ページを参照。

(5) 自己申告書の提出

志願者は、いずれかの学年で欠席日数が30日以上ある場合や、すでに中学校等を卒業している場合に自己申告書（様式第16号）を提出することができる。自己申告書の志願者記入欄及び保護者記入欄は、黒又は青のペン書き（消せる筆記具は不可）又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。

自己申告書の提出を希望する場合は、自己申告書を他の提出書類とともに、出身中学校等の校長を経由して、所定の出願期間内に志願先の高等学校長へ提出しなければならない。

なお、出身中学校等の校長に提出する際は、厳封してもよい。その際、封筒の表に志願先高等学校及び学科名、出身中学校等の学校名、志願者氏名を記入すること。

### 3. 面接

令和7年3月19日（水）

受付時間等面接に関する詳細事項は中学校等の校長を通じて受検生に連絡する。

### 4. 選抜方法

個人調査報告書と一般選抜学力検査及び面接の結果を総合的に判断して選抜を行う。

### 5. 合格発表

令和7年3月24日（月）15時とする。出身中学校等の校長を通じて本人に連絡する。

また、当日県教育委員会管理サイトにおいても発表する。

## Ⅸ その他の留意事項

1. 入学意思表示について
  - ・合格者は合格発表後、入学意思確認書（合格通知とともに送付する）により、入学の意思表示をすること。
  - ・入学意思確認書の提出は、令和7年3月25日（火）までに行うこと。
  - ・期日までに意思表示のない場合は、合格を取り消すことがある。
  - ・持ち込む場合は、休日は受け付けない。
  
2. 入学者事前指導について入学予定者は令和7年3月25日（火）に入学者事前指導を行うので保護者同伴で必ず参加すること。
  
3. 入学者選抜学力検査結果の本人提供について受検者は次のとおり提供の申出を行うことができる。
  - ①提供の申出を行うことができる個人情報
    - 令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜学力検査における教科別得点及び合計点。
  - ②提供の申出を行うことができる者
    - 学力検査を受検した本人のみとし、法定代理人は認めない。
  - ③提供を行う期間及び時間
    - 令和7年4月1日（火）～4月30日（水）の9時から17時までとする。
    - ただし、土曜日、日曜日、祝日及び代休日を除く。
  - ④提供の申し出ができる場所
    - 一般選抜における、受検先の公立高等学校とする。
  - ⑤提供の方法
    - 受検票または、生徒証、合格通知書を提示し、本人であることを確認した上で提供する。
    - 提供方法は閲覧のみだが、受検者本人がメモを取ることは問題ない。

## X 入学後の経費

### 1. 諸経費（月額）※令和6年度実績

PTA会費	部活動振興費	教育活動充実費	生徒会活動費	進路指導補助費
550円	950円	950円	700円	300円
生徒会費	農業クラブ会費	卒業準備積立金	小計 約5,300円	
800円	500円	550円		

※ 所得制限等により高等学校等就学支援金の対象とならない場合は、授業料を徴収する。

### 2. 入学時諸経費 ※令和6年度実績

PTA入会金	教育活動充実費	生徒会入会金	高体連高文連会費	県外視察研修旅行費
2,000円	9,000円	1,000円	2,420円	約46,000円
生徒手帳・証明写真	各種テスト・教材等	スポーツ振興センター掛金	農場実験実習費（1年分）	農業・家庭クラブ入会金
1,480円	12,735円	1,765円	5,000円	2,500円
家庭科実習費	学級費・遠足バス代等	教科書代	副教材・学用品	体操服等
1,500円	約5,300円	約10,200円	約7,400円	約25,000円
小計 約133,300円				

制服（ズボンタイプ）	制服（スカートタイプ）
約70,000円	約76,000円

実習服等（植物）	実習服等（環境）	実習服等（食品）	実習服等（動物）
約19,000円	約32,000円	約29,000円	約23,000円

### 3. 情報端末 ※令和7年度予定

学習用端末一式
50,600円

## XI その他

1. 大学・短大・専門学校等への進学については、どの学科からでも受験可能である。成績人物ともに優秀と認められる生徒については、推薦入試（主に農学部系）の受験も可能である。

2. 奨学金制度がある。

### 3. 寄宿舎施設

	定員	寮費	入寮費
碧雲寮（男子寮）	8名	44,000円（×12か月）	5,000円
明耕寮（女子寮）	16名	48,000円（×10か月）	

※令和2年4月より、男子生徒は大社高校碧雲寮、女子生徒は出雲農林高校明耕寮を、それぞれ大社高校生徒と共同で利用し、生活しています。これらの事情をご理解の上、入寮を希望する者を受け付けます。

